

かんら

議会だより

群馬県甘楽町議会
令和2年1月15日

180号



インターネットからも
閲覧できます!



全国駅伝大会（甘楽中女子駅伝部）

令和元年12月定例会

第4回定例会……………	2	議会活動報告……………	9～10
6人の議員が一般質問……………	3～7	全員協議会報告……………	11
委員会視察報告……………	8～9	かんらの四季を彩る風景、編集後記…	12

第4回定例会(12月)

第4回定例会を12月6日(金)～13日(金)の8日間開催しました。
町長から提出された承認2件、議案15件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。

主な議件は、一般会計補正予算(第3号)の専決処分〔台風19号被害及びCSF(豚コレラ)感染予防に対する経費を専決処分したこと承認を求めもの〕、一般会計補正予算(第4号)〔道路整備費等の事業費確定等による減額補正予算の議決を求めもの〕、会計年度任用職員(従来の臨時職員等)の創設による給与や勤務時間等に関する条例整備等です。
また、最終日には6名の議員が町政について8問の一般質問を行い、閉会しました。

町長提出議案

◆承認 2件

- 一般会計補正予算の専決処分(第3号)
- 水道事業会計補正予算の専決処分(第2号)

◆令和元年度補正予算 6件

- 一般会計(第4号)
- 国民健康保険事業特別会計(第2号)
- 介護保険事業特別会計(第2号)
- 農業集落排水事業特別会計(第2号)
- 公共下水道事業特別会計(第2号)
- 水道事業会計(第3号)

◆条例の一部改正 6件

- 町議会議員の諸給与支給条例
- 町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例
- 町職員の給与に関する条例
- 税条例
- 廃棄物の処理及び清掃に関する条例
- 工場立地法に基づく地域準則条例

◆道路線の認定

- 認定 2路線

用語解説 専決処分とは

議会の議決を得なければならない案件について、町長が特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないと認めるとき、町長が議会に代わって処理を行うことです。この場合、次の議会に報告し、承認を求めなければなりません。

◆条例制定 2件

- 会計年度任用職員の給与および費用弁償に関する条例
- 会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例



請願審査結果

受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第3号	国に対し「再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求める意見書」の提出を求める請願	日本国民救援会群馬県支部 会長 吉野 晶 紹介議員 山田 邦彦	趣旨採択

6人の議員が発言

①スマートインターチェンジ周辺の道路整備について

金田 倍視 議員

②外国人材の活用について

白石 豊樹 議員

③高齢者に対する交通対策

山崎 澄子 議員

④かんら塾の復活

山田 光男 議員

⑤台風襲来による被害状況と復旧について

中野喜久勇 議員

⑥「除草剤」のない町づくりを

山田 邦彦 議員

⑦SDGsの取り組み強化を

山田 邦彦 議員

⑧被災者への支援制度の創設を

山田 邦彦 議員

ここが聞きたい!
町政を問う

「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりします。内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。



金田 倍視 議員

スマートインターチェンジ
周辺の道路整備について

■議員 甘楽スマート
インターチェンジの近
くには、聖徳銘醸株
会社と株式会社コ
ルノマカロニの2社が有
ります。

■町長 スマートイン
ターチェンジ予定地の
北側には、聖徳銘醸株
会社、株式会社コ
ルノマカロニなどの企業
が立地し、併せて地域
の皆さんにとっても道
路整備は不可欠と捉え
ています。また、西側・
白倉地区からの活用も、
住民の皆さんの利用は
勿論、タカラ
化成工業株式
会社をはじめ
とした立地企
業に対しても
利便性向上を
図る道路整備
は必要と考え
ます。

この2社とインター
出入り口までは600
〜700mの距離です
が道路幅は狭く車のす
れ違いが困難な場所も
多々あります。この間
は道路さえ整備されれ
ばインターに近く、住
宅にも工業にも適地と
思われ今後の発展が大
いに見込まれます。

インター開通に伴い
住宅や産業等の建築物
が出来る前に道路整備
が必要と思われるが、
町の方針をお聞かせく
ださい。

限られた財
源の中、当面
はスマートイ
ンターチェン
ジ事業に注力



▲スマートインターチェンジ付近の道路



外国人材の活用について

白石 豊樹 議員

■議員 今年4月より実施の外国人材の受け入れ拡大を受け、県では11月26日に有識者による第1回「外国人との新たな共生推進会議」を開き、外国人材の円滑な受け入れや生活者としての外国人の支援について協議を始めました。

■町長 町内在住の外国人を含め、すべての町民が安心・快適に暮らせるよう取組みたいと考えています。

町としても、県や警察等関係機関と連携し、親身で親切的な支援・対応を行っていきます。

甘楽町としても、人口減少が進む中、産業の活性化に外国人材の活用は重要なことであると思われま。また、企業の為だけでなく、地域の力となっていた

町国際交流振興協会実施の事業所アンケートによると、外国人労働者に必要な支援として、日本語教室、ごみ出しマナ

1、地域行事への参加等の声が寄せられ、現在、具体的実施に向けた2回目の調査を実施中ですので、結果がまとまり次第、順次事業を進めます。

そこで、国、県の動

向を見据え、今後増えるであろう外国人に対して町としてはどの様な対応してゆくつもりなのかお聞きしたい。

また、町内企業では以前から外国人労働者の積極的な受入れと支援が行われています。

株式会社柴田合成で働く外国人社員の皆さん



▲株式会社柴田合成で働く外国人社員の皆さん



高齢者に対する交通対策

山崎 澄子 議員

■議員 交通弱者に対する施策として愛のりくんが運営されていますが、利用者にとってはいろいろと問題点があります。予約時間の配車が不規則（ときには1時間半も遅れる）。

愛のりくんは、用、大型車両のため停留所方式になること、白ナンバーでの有償運送ができない等の課題があるため、困難です。

買物は重い荷物を持つて店舗の外で待っている。帰途は荷物が増え定員でも座席がきつい。医療機関も町内では間に合わない診療科目もある等々、現在でも困っている問題があります。数年後には団塊の世代が後期高齢者に入るとともに利用者の数も増えることが予測されます。その対策としてスクールバスの空いている時間を使って定時運行をしてみる等お伺いします。

■町長 愛のりくんは、送迎ルートを考慮し、各出発時間帯1〜3台で運行しています。低運賃で自宅前送迎が可能な反面、乗合による窮屈感や混雑、到着時間の前後等の不便さがあります。今後、乗車人数の動向等を見ながら運送方法を検討し、引き続き、出来る限りスムーズで利用しやすい運行を心がけます。

運行範囲の拡大は、町内の外、近隣公立病院2か所のみで国から運行許可を得ているため、また、スクールバスは、学校行事での使

甘楽町デマンドタクシー

愛のりくん





かんら塾の復活

山田 光男 議員

■議員 かんら塾は、村づくりリーダーの養成を目的に、昭和62年に開校しました。40人程のメンバーで子供達にアンケートをしたり、祭りに関わったりと住民目線で町づくりに参加し、町の名所、伝統文化、特産品等を調べ、身近なものの価値を感じ、作られたのが甘楽町かるたです。そのような若い世代が集まる勉強会が復活できないでしょうか。つながりを作り、町で遊び働き住み続ける。そんな大人の塾があればと考え質問します。

■町長 ①若い人が意見を交わす場づくり、また、そのための熱意を持ったリーダーの育成が必要と考えますので、アドバイザーの招聘や研修会の開催により、幅広い層の意見を聞き、リーダー育成に努めていきます。

②県では地域の活性化や課題解決等を対象にしたもの、町では地域づくりのためのボランティア活動に対する補助金制度があります。

でまちづくりのアイデアを出していただきたく、その上で、町としても財政面でできるだけの支援をしたいと考えます。

か
か
か

①かんら塾のような会が復活できないか
②次世代の取組みに対する補助、支援はないか

ような活動の際には、補助金や制度の枠にとらわれない自由な発想



▲かんら塾の卒塾文集



台風襲来による被害状況と復旧について

中野喜久勇 議員

■議員 9月の台風15号では千葉県で大きな被害が発生し、10月12日には台風19号により関東地方から東北地方にかけて甚大な被害がもたらされました。県内で4名の方が亡くなり、当町も大きな被害がありました。人的被害がなかったことは不幸中の幸いでした。

■町長 台風直後の被害状況については、土砂の流入による住宅の一部損壊、道路の損壊、水道施設（主に導水管）の被災による断水、土砂流出による電柱の倒壊による停電、電話の不通などの災害が発生しました。その後、秋畑・戦場の県道富岡神流線の陥没がありました。

旧工事を年度内に発注していくことになりませんが、最終的な復旧は来年度以降の見込みです。

県有施設については事業実施主体が群馬県となりませんが、早い復旧をお願いしていきたいと考えています。

町の被害状況は議会全員協議会で報告されましたが、特に今回は避難所を7カ所設け、避難者が1,029名いたということで、災害に対する認識が高まった感じがしました。

その後の被害状況および最終的な復旧はいつ頃になるか質問します。



▲秋畑・戦場付近の山林崩壊現場



「除草剤」のない町づくりを

山田 邦彦 議員

■議員 グリホサート

は、がんだけでなく、低量でも影響がある環境ホルモン作用。発達神経毒性。脳や精神に影響を及ぼす腸内細菌叢（そう）への悪影響を指摘されています。オーストリア、チェコは全面使用禁止。ベトナムは輸入禁止。など規制の動きが広がっています。使っている人の健康や、使ったことによる環境への影響が心配されます

- ① 学校給食の原料（小麦）への外国産の割合。
- ② 町管理の場所にとの程度除草剤を使っているか。
- ③ シルバー人材センターでの使用頻度と量。
- ④ 各家庭や農家での使用をやめるように町から呼びかけてはどうか。

■町長 ①パン15種のうち12種で輸入小麦粉100%、2種で輸入小麦グルテン2%、1種で輸入小麦粉40%・輸入小麦グルテン10%、うどんは輸入小麦粉40%使用。国で輸入小麦の残留農薬等検査・結果公表をしています。

町での分析は製造者と協議し検討します。

④農家には営農指導にあたる農協から。各家庭には広報等で啓発を考えています。

輸入小麦使用の食パンから除草剤を検出

品名	製造者	残留濃度 ppm
1 健康志向全粒粉食パン	株式会社マズジャー	0.23
2 ダブルソフト全粒粉	山崎製パン株式会社	0.18
3 全粒粉デーム食パン	山崎製パン株式会社	0.17
4 売のめくみ全粒粉入り食パン	山崎製パン株式会社 (Pams)	0.15
5 ヤマザキダブルソフト	山崎製パン株式会社	0.10
6 朝からさっくり食パン	株式会社神戸屋	0.08
7 食パン ヤマザキ超芳華	山崎製パン株式会社	0.07
8 Pams超熟	山崎製パン株式会社 (Pams)	0.07
9 本社込み フジパン株式会社	フジパン株式会社	0.07
10 Pams超熟田舎小麦	山崎製パン株式会社 (Pams)	検出せず
11 パン国産小麦	まるまば	検出せず
12 有機食パン	有限会社ザクセンW	検出せず
13 手磨小麦の食パン	有限会社ザクセンW	検出せず
14 菓子パン アンパンマンのミニスナック	フジパン株式会社	0.05

出典：農産食品分析センター（2019年4月公開）

収穫前にグリホサートが散布された小麦は、製粉され、パンに焼かれても残留することを分析結果が示している。小麦の皮である「ふすま」を多く含む全粒粉を使ったパンが高い傾向にあり、国産小麦のパンからは検出されていない。

▲出典：『主婦人しんぶん』2019/8/29付より

SDGsの取組強化を

山田 邦彦 議員

■議員 SDGs(エス・ディーズ)と発音は二〇二五年九月の国連サミットで採択され、二〇三〇年までに達成する目標と、それらを達成するための具体的な二六九のターゲットで構成され、日本国憲法が生かされる社会とも重なります。

- ① 町や学校でも意識的な取り組み（啓発、実践）を行うべきと考えますがどうか。
- ② 町関連の施設での食品ロスの現状と、なくす（減らす）ための対策は。
- ③ 町関連の施設で提供する食事の熱量や栄養内訳を表示しては。
- ④ 食品ロスをなくす取り組みを、民間の皆さんにも呼び掛けては。

■町長 ①SDGs推進が行政課題解決にも繋がると考えます。財政調整基金の債券運用でSDGs達成を掲げる投資先から債券購入しており、次期総合計画にもSDGs目標導入を考えます。

②ふるさと館とプレトリオで日量約15kg、道の駅とギャラリーで日量約5kgを可燃ごみ搬出。給食は年4tのロス。各施設でコンポスト設置や衛生面に配慮した持帰りの実施、栄養教諭の学校給食残量削減に取り組んでいます。

③法令順守していますが、一部施設では準備を始めています。④商工会等と連携し啓発を考えていきます。

1 貧困をなくそう
2 飢餓をゼロに
3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を実現しよう
6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任、つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさを守ろう
16 平和と公正をすべての人に
17 パートナリシップで目標を達成しよう



▲SDGsのマークと17の目標

(出典：国連開発計画駐日代表事務所ホームページより)

被災者への支援制度の創設を

山田 邦彦 議員

■議員 自然災害は昔からくり返され、「地震・雷・火事・親父」備えあれば憂いなし」など、日本人の暮らしの中には災害に対する教訓が染みついています。

■町長 ①11月、県町村会長として県関係国會議員へ台風19号災害に関する要請を行い、被災者支援の適用要件に半壊、一部損壊等も対象に加えることを強く要請。全国町村長大会でも災害支援や復旧・復興制度についての緊急決議を行いました。国へ要望しました。

②台風19号に対する町の災害対応についての検証作業を行う中で取上げて議論したいと考えています。

③近隣市町村の例を参考に

○万円、半壊一五〇万円等々の『生活再建支援金』制度がありますが、多数の人が「少なすぎる」と声を上げています。「一部損壊」や、「土砂流入」などの被害では支援対象外です。

①国や県に対し、条件緩和や、抜本的な支援額の増額を求めています。

②町独自に『生活再建支援金』制度を作っては、

③「見舞金」制度を作り運用しては。

④そのほか町のプランなどあります。

町村長大会でも災害支援や復旧・復興制度についての緊急決議を行いました。国へ要望しました。

②台風19号に対する町の災害対応についての検証作業を行う中で取上げて議論したいと考えています。

③近隣市町村の例を参考に

被災者生活再建支援制度と災害救助法による公的な支援

	被災者生活再建支援制度		災害救助法
	基礎支援金	加算支援金	応急修理(現物支給)
全壊 床上浸水 1.8m以上	100万円	建設、購入で最大200万円	なし
大規模半壊 床上浸水 1.0~1.8m未済	50万円		最大576,000円相当
半壊 床上浸水 1.0m未済	なし(倒壊の恐れなどで解体した場合は100万円)	なし	
一部損壊	なし		

※半壊の応急修理には所得制限があります

次回の定例会は3月です(予定)

3月6日(金)~12日(木)

<一般質問は、12日(木)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます

<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴しませんか?

12月定例会の傍聴者は8人でした。皆さんも、ぜひ傍聴にお越しください。詳しくは議会事務局までお問合せください。

☎74-3131 内線310



社会産業常任委員会視察研修
〈10月08日・09日〉

社会産業常任委員長
金田 倍視

観光資源保護の是非は？

静岡県清水町（人口3万2千人）にて、富士山湧き水で有名な「柿田川湧水群」を視察しました。

柿田川に町は当初町民と価値観を共有し、観光自然保護を推進してきましたが、現在は地元住民で組織した自然保護団体などが主に管理を行っています。

同湧水群は、1日100万トンの湧水量と名水はマスコミ取材で観光地として広く知られておりますが、清水町では湧水群保護を重点に「湧水群に観光バスは馴染まない」との考えから、観光誘客より自然を守ればそれなりの観光客が来てくれるとの施策です。

なお当湧水は「富士山百年水」の銘柄での販売もあり、ふるさと納税返礼品としても人気が高いようです。



子育て支援は孫がつなぐ

富士宮市（人口12万8千人）へ子育て支援についての視察研修に行きました。

当市行政では「子育てサロン」などで親同士また親子同士の各種交流や集い、子育て支援講座が各地で数多く開催されていることに感心し、放課後児童クラブでの子供預かり施設は公共施設をはじめ民家を借りての運用もあり、市内全部で27カ所あります。

また、子育て支援ブックとして「孫がつなぐ笑顔の輪」という冊子の配布があり、内容は子供の育て方、遊び方、病気ケガの処方などで、現代と祖父母が育った時代との比較が記載されており父母対祖父母の話題ができ、理解が大変深まったとのことでした。



総務文教常任委員会視察研修
〈10月10日〉

総務文教常任委員長
黒澤 篤

奥多摩町と小河内ダム

東京都の最も西に位置する奥多摩町へ行政視察に行ってきました。人口5千百人で2千6百余世帯・65歳以上老年人口（49％）．東京都の9分の1を占める山間の地であり、都の水源の一つである小河内ダム（奥多摩湖）を有する町であります。まずは、多摩川の源流であるその小河内ダムを視察しました。昭和32年に完成した水道専用ダムとしては国内最大のダムです。東京ドーム150杯分の水をためることが出来る東京都水道局管理の大切な水がめであります。いこいの場としてハイキングコースもあり、遠くには雲取山を望む大変風光明媚でありますので一度訪れて観てください。



定住推進事業の成果は？

奥多摩町長（東京都町村会長）、副議長・若者定住推進課長さんの歓迎を受けて、定住推進の取り組みについて説明を受けました。まずは予算規模で一般会計約66億円中、少子化・若者定住推進・住宅建設費（毎年8戸）で、3億6千万（5・5％）を『住みたい住み続けたい』を実現する為に充当しているとのことでありました。その実績として、町営若者・町営・公営住宅・空家バンク（若者用バンク）・分譲地・職員住宅などにより、定住人口は162世帯・449人となり人口の8・6％を占めるといふ結果が出ているとのことでした。当町でも取り組める事業もあると思われれますので、精査し検討して提案していければと思います。



農業ビジネスの可能性は？

注目すべき日曜議会

道の駅清川は、神奈川県清川村役場のすぐ前にあり、森林組合が指定管理者として経営していますが、(株)アグリメディアが引継いで、①農業を活性化、効率化する優れたプラットフォームを提供し、日本の農業の発展に貢献する。

②農業の収益改善に繋がる多くのサービスを展開する。こと等を目的として、耕作放棄地や遊休農地を活用し、高齢化や後継者不在で深刻化する担い手不足を解消し、流通事業として道の駅や直売所で農産物を販売し収益性を高めています。現在、首都圏や関西地方に93農園を所持し、利用者約2万人に250人の指導員が野菜作り等を指導し、農業を楽しみながら収益の向上に力を入れていました。



神奈川開成町は、小田原市に隣接し、面積は6・55km²で甘楽町の約8分の1で、人口は1万8千人で毎年少しずつ増加しているということです。議会構成は定員12名で、このうち女性が2名です。女性の副議長の説明で議会改革の話が進められ、平成17年12月に町政施行50周年の記念として日曜議会を開催することを決定し、毎年6月定例議会で日曜議会を開催し、議長を除く11名の議員が1人30分の割合で一般質問しています(午前9時〜午後4時45分まで)。また、平成27年4月から議会通年定期制がスタートしました。日曜議会で傍聴者が最も多かったのは平成23年の94名ということでした。



議会活動報告

台風19号災害現場を視察しました

10月29日、台風19号(10月12日襲来)により、特に大きな被害があった場所を中心に町内全域の状況を視察しました。当日は、牛木県議会議員も同行され、土砂崩壊や土留め・法面の崩壊による路面の陥没・崩壊、河川の護岸災害等の現場を回りました。



小橋・添架された配水管が流され仮復旧中の裏門橋

被災直後から進められている復旧作業により、片側通行が可能となった道路や、仮設でつながれた水道管など、仮復旧されている場所もありますが、未だ通行止めの場所や、端によけられた落石や土砂、倒木などが大量に残っている状況であり、一日も早い復旧が必要です。

議会としても、住民の皆さんや町と協力し、復旧に向けた協議・活動に取り組んでいきます。



秋畑・上乗波付近の土砂崩壊による路面崩壊現場



林道・草喰八丁河原線の土砂崩れの様子

議会活動報告

町内3カ所の現地視察を行いました

甘楽ふるさと館 浴室建築工事の進捗状況は？

12月9日、総務文教常任委員会及び社会産業常任委員会の合同による町内現地視察を実施しました。視察場所は、ふるさと農園、甘楽ふるさと館（浴室）、甘楽亭の3カ所です。

甘楽ふるさと農園

農園の立ち上げから現在までに至る経過や現在の利用状況、課題等について、農園職員及び町産業課職員より説明を受け、農園の各施設を視察しました。各議員からは、農園の利用や有機農業について、また、SNSを活用したPR活動の効果などについて質問を行いました。



農園内を視察する様子



建設中の入浴施設工事現場

甘楽ふるさと館

本年8月に開催した甘楽町議会第3回臨時会において議決した、ふるさと館浴室の建築工事現場を視察しました。現在の浴室を増築するもので、町職員及びふるさと館を運営する都市農村交流協会職員、工事請負業者等から工事や新入浴施設の概要等について説明を受けた後、工事中の現場に入らせていただき、工事の状況等を視察しました。工事は8月から開始され、3月中の完成が予定されています。完成後は炭酸カルシウムシステムの採用により温泉表示が可能になります。

ザ ホテル

The Hotel かんら 甘楽亭

本年1月の営業開始から約11ヶ月が経過した甘楽亭を視察しました。町企画課職員から開業までの経過や利用実績等について説明を受けた後、施設の内装や設備等を視察しました。利用目的は、移住検討や観光のほか、研修者の宿泊場所等としても利用されているとのことから、今後の利用が期待されます。



甘楽亭内で職員から説明を受ける様子

甘楽町の観光・農園に注目！ 行政視察にお越しいただきました



10/30
静岡県

富士宮市議会
産業都市委員会

視察内容：観光振興について
(The Hotel かんらプロジェクト)
視察人数：9人（随員職員含む）



11/14
東京都

日の出町議会
総務まちづくり常任委員会

視察内容：甘楽町土砂等による埋立等の規制に関する条例について
甘楽ふるさと農園について
視察人数：7名（随員職員含む）



日程 (主な活動記録)

10月

16日 老連グラウンドゴルフ大会
17日 甘楽中学校内合唱大会
議員協議会
全員協議会

23日 健康づくり推進協議会
歯科口腔保健対策検討委員会
学校給食運営委員会

甘楽町のこれからのを考えるセミナー

25日 県町村議会議員研修会

29日 台風19号災害現場視察

31日 11月1日 全国町村監査委員協議会研修会

11月

3日 産業文化祭

4日 町発足60周年記念式典

5日 6日

議会運営委員会行政視察

9日 健康祭&食育フェスティバル

10日 未来に残す花街道記念植樹祭・天皇御即位記念植樹祭

11日 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会研修会

12日 13日 県関係国会議員と町村議会議員との意見交換会

町村議会議員長全国大会

14日 15日 郡町村会・議長会合同視察研修

17日 南牧村後期農業祭

18日 議会広報研修会

19日 県知事・県議会議員との意見交換会

20日 議員協議会

23日 下仁田町ねぎ祭り

24日 地域防災訓練
27日 甘楽多野地域有害鳥獣被害対策協議会視察研修

28日 県町村会創立100周年記念式典

29日 議会運営委員会
議会広報常任委員会

12月

1日 古タイヤ等回収

2日 農業振興地域促進協議会

4日 文化会館企画運営委員会

6日 13日 第4回定例会

9日 議会改革推進委員会

15日 全国中学校駅伝大会応援

17日 都市農村交流協会評議員会

18日 介護保険運営協議会

19日 子どもいじめ防止フォーラム

20日 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合定例会

23日 観光フォトコンテスト審査会

24日 甘楽多野地域町村議会議員交流会

25日 議会広報常任委員会

26日 子ども子育て審議会

29日 消防団歳末特別夜間警戒慰問

1月

1日 元旦駅伝

5日 消防出初式

7日 新年互礼会

8日 上毛新聞社新年交歓会

12日 成人式

毎月開催

- ・ 小口融資審査委員会
- ・ 例月出納検査

全員協議会報告

議員協議会

○富岡地域医療企業団定例会報告他 14件

全員協議会

○台風19号について他 15件

議員協議会

○第4回定例会について他 8件

全員協議会

○台風19号の対応状況・検証経過について他 14件

○議員質問事項

「ふるさと大使からの提案書の返答について」

「役場公用車のドライブレコーダー装着状況について」

「福島河川敷グラウンドの復旧について」

議員協議会

○甘楽多野地域町村議会鳥獣被害対策協議会視察報告他 5件

全員協議会

○年末年始の諸行事について他 9件

○議員質問事項

「紅葉山南面の里山整備作業の終了に伴う今後の対応について」

「自主防災組織について」

議会を傍聴して

甘楽町女性ネットワーク会員(40代・女性)

今回は女性ネットワーク研修会で、町議会の傍聴をさせて頂きました。女性ネットワークの理事の方が4名と一般の方が5名の計9名※の傍聴の方がいました。このような研修としての機会がないと、なかなか自ら行ってみたいと思わない世代なので、良い機会だったと思います。テレビでは国会の議会を見る時も何度かありますが、身近で町の為の事、高齢者の事、子供達の給食の安全の事を話し合っている議員さんと町長さんと、関係者の方達の話は、是非社会の勉強として子供達にも見てもらいたいと思いました。

※報道関係者1名含む

かんの風景 8
四季を彩る

えん みょう いん
白倉・圓明院の
皇帝ダリア

■所在地 甘楽町大字白倉1459-1

圓明院の庭内に咲いていた皇帝ダリアを撮影させていただきました。皇帝ダリアは主にメキシコや中米が原産で、一般的には3～5月に球根を植え付け、11月頃に花を咲かせます。

皇帝ダリアの名は天に向かって背高く、凛と咲く姿が皇帝の威厳や優雅さを連想させること由来します。一方、花弁は淡いピンクで、花言葉は「乙女の真心」や「乙女の純潔」といいます。気品と可憐さを兼ね備えた皇帝ダリアですが、降霜とともに花期が終わってしまう点は残念です。



編集後記

謹んで新春の祝詞を申し上げます

日本では、新しい天皇が皇位継承した際のみ、変わるとされる元号は、「大化」に始まり、「令和」まで、その総数は248個。

令和は「人々が美しく、心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という願いが込められています。

古くから続く元号に学び、地域の結び付きが一層強まるよう努力したいと思えます。

横尾 稔 記

招福



表紙の説明

12月15日、第27回全国中学校駅伝大会が滋賀県希聖が丘文化公園芝生ランドにて開催されました。

町からは、11月に開催された県中学校駅伝競走大会で見事連覇を果たした甘楽中学校・女子駅伝部が出場し、結果は13位と健闘しました。

当日は、町から関係者をはじめとした大勢の応援者とともに、議員も大舞台を一生懸命に走る部員たちへ力いっぱいのエールを送りました。

議会広報常任委員会

発行責任者
議長 富岡 朝男

委員長 山田 邦彦
副委員長 山田 光男
委員 横尾 稔

委員 金田 倍視
黒澤 篤
山崎 澄子

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。